

低炭素の街づくり推進事業について

1 概要

平成22年6月のAPECエネルギー大臣会合において、低炭素社会づくりを進める「福井宣言」が採択された。

開催県として原子力だけでなく、再生可能エネルギーなどの集積でも全国のトップランナーとなるようなクリーンエネルギーの街づくりを推進するため、平成22年11月に、「APEC『福井宣言』低炭素化社会実現調査検討会」を設置し、事業を集中・集積する地域や実施可能な事業の検討を行った。

平成23年度は、事業の推進母体となる「嶺南西部地域低炭素の街づくり推進協議会」を設置し、着手可能な事業の先行実施および次年度以降に実施する事業の検討を行う。

2 今後の進め方

(1) 体制

「嶺南西部地域低炭素の街づくり推進協議会」を設置

- ・ 嶺南西部地域での低炭素の街づくりに向け、着手可能な事業の先行実施および次年度以降に実施する事業の検討を行う。
- ・ 以下のワーキンググループを設置し、個別事業に関して協議・調整を行う。
 - ① スマートコミュニティ構想WG
 - ② 公共施設低炭素化推進WG
 - ③ 低炭素交通WG

(2) 低炭素の街づくりに向けて実施および協議を進める事業について

- ・ スマートコミュニティ構想の立案
 - ・ 新エネ設備、省エネ設備の導入促進
 - ・ 電気自動車の導入促進
- 等

(3) スケジュール

